



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報



ロータリー理解推進月間

第724回 平成14年 1月16日(水)

〔本日のプログラム〕 2001～2002年度 国際ロータリーのテーマ

| | |
|---|---|
| <p>1. 点 鐘</p> <p>2. ロータリーソング 「手に手つないで」</p> <p>3. 食 事</p> <p>4. 会 長 の 時 間</p> <p>5. 幹 事 報 告</p> <p>6. 委 員 会 報 告</p> <p>7. 社 会 奉 仕 賞 贈 呈 式 (ホンダロック労働組合)</p> <p>8. 点 鐘</p> | <p>次 回 予 告</p> <p>★ 1月23日(水) 会員卓話 垂水敏雄君</p> <p>★ 1月30日(水) クラブフォーラム クラブ協議会</p> |
| <p>佐土原ロータリークラブ</p> <p>例会日 毎週水曜日(12:30~13:30) 会 長 吉田康一郎</p> <p>例会場 石崎浜荘 ☎0985-73-1913 副会長 宮原 建樹</p> <p>事務局 宮崎県佐土原町大字下郷阿3887-17 幹 事 岩下 廣美</p> <p>☎880-0212 会 計 垂水 敏雄</p> <p>TEL及びFAX 0985-73-7170 会報委員長 池田 仁志</p> | |

第723回例会記録 (2002. 1. 9)

☆会長の時間

会長 吉田 康一郎 君

佐土原RCの皆様、新年明けましておめでとう御座います。

輝かしい2002年の幕開けでございますが、お揃いで良い新年をお迎えの事と思えます。

本日は平成14年の第1回の例会で、また新年家族懇親会でもあります。

第723回のこの例会を新しい気持ちで迎えるに当たり、会員の御夫人方も出席して頂きまして誠にありがとうございます御座います。

昨年は大変な1年でございました。日本では狂牛病騒ぎ、年末になり日本近海での不審船事件、そしてアメリカでの同時多発テロ事件、その後のアフガンへのアメリカによる報復戦争等々、何を上げたらいいのかわからない位、色々な事件がありました。

新しい年は何か明るい事を、明るい夢を、期待したいと思います。

又、佐土原RCの活性化、そしてクラブへの熱い情熱を会員の皆様に是非、お願いしまして、私の年度に掲げました会員増強を後半六ヶ月で何とか2名の増員を果たして行きたいと思えます。そして、会員相互の情報の交換等も密にして頂き、まとまりのある、佐土原RCを作って行きたいものと希っております。

本日の恒例のバザー、品々を寄贈していただきまして、本当に有り難うございました。後で楽しく行いたいと思えます。

私の年度も半分終わりました。

前半の7月から12月までは何の成果があったのか自分では評価できませんが、後半を自分なりに何かを残し、会長をやった良かった…と思われる悔いのない時間を過ごしたいと思っております。

皆様のご協力何とぞよろしくお願い致します。

(バザーの方も福井親睦委員長始め、郡司会員、神宮寺会員の巧みな売り込みにて、例年通りの金額まで売上げが達成できました。これで、当クラブの会計も少しか、潤うことが出来たのではないのでしょうか。

会計の垂水会員もホッとされたのではないかと思います。

品の寄贈からお買い上げまで、ご協力本当に有り難うございました。)

☆幹事報告

幹事 岩下 廣美 君

皆様、明けましておめでとう

ございます。

本日は新年家族懇親会のため、例会変更通知は週報紙面にてお知らせ致します

1. 平成14年1月28日(月)の例会は「新年会」の為、

時間 18:30~

場所 日向第一ホテル

に変更
日向 RC

2.1 月15日(火)の例会は「新年会」の
為、

時間 18:30~
場所 はまぐり荘 } に変更
日向東RC

私の幹事としての年度も後半6ヵ月と
なりました。悔いのないよう励みたいと
思います。何とぞ、よろしくご協力の程
お願い申し上げます。

☆出席報告

委員長代理 田村勝二君

| | |
|-----------|---------------|
| 会 員 数 | 29名 |
| 例会出席者 | 20名 |
| 出席率 | 69% |
| メーカーアップ者数 | 2名 |
| 修正出席率 | 76% |
| 欠席者名 | 宮本 林 太田 鬼塚 山口 |

ロータリーの友 レビュー

P(2): 21世紀におけるグローバリゼ
ーション/駐日大使モリスグールド・モンターニュ
(地区大会講演)

古くからある習慣と、新しい傾向をき
ちっと分ける必要がある。アメリカ人にと
ってのグローバル化は世界中をアメリカ
ナイズすること。多国籍企業の誕生
で、一つの国の法律だけで判断はできな
い。国際貿易ルールを定めるのがWTO
の一つの使命。日本とフランスは民主主
義を尊重し文化に誇りを大國。

P(11): 英会話同好会の感激/萩・
北中登一

英会話ができたなれと思ひ、クラブに
英会話同好会をつくった。外国の人を見
ればびくびくしていたのが、堂々と胸を
張って握手できるようになった。

P(15): 私の好きなことば/宮崎・
日高安徳

不撓不屈
困難にあってもくじけない

P(10): 第2回ガバナー座談会/ロータ
リーの今日と明日

出席者 第2640地区(大阪府南部) 前田孝道ガバナー
第2700地区(福岡・佐賀・長崎) 妹尾隆一郎ガバナー
第2720地区(熊本・大分) 木谷房之ガバナー
第2730地区(鹿児島・宮崎) 大瀧達郎ガバナー

指宿RCは、夏の間アロハ例会。13人
しかない別のクラブでは、行進曲風の
クラブ歌があつて勇ましい。

厳しいことがロータリーの美学という
認識の会員が多い。

会長挨拶では、『手続き要覧』『友』
の記事で感動を受けたものを会員に話そ
う。

P(45): 会員増強と退会防止事例/
ロータリアン誌11月号より

360人を擁するシュリーブポートRC
の強さの秘訣はその例会。「和気あいあ
い、良いプログラム、会員たちを把握。
そして午後1時に必ず終わる。

レビューの紹介は他にも沢山ありますが、省略します。

☆ 3 分間スピーチ

米 澤 直 人 君

新富の方でこの住宅関係の業務を始め、10年目になります。

本日は突然のスピーチの指名を受けましたので、まだ駆け出し者ですが、更にまだまだ若い本当に駆け出しの頃の自分の中では印象的な…というより、この仕事を一生続けて行きたいという気になった話をしたいと思います。

私は宮崎市内では比較的大きな設計事務所に、1年間所属し、先輩の下で図面の勉強をしており、大体設計図の大筋が解り出した2年目にクライアントをつけてもらい、最初の打合せの段階から住宅を建てるという仕事をしました。

丁度2年目というのはプロ野球の世界でも、2年目のジンクスといわれていますが、1年目はがむしゃらに走り、2年目は少し気を抜き、少し天狗になっておりました。今迄は公共の建物の設計が多くて、初めての住宅の設計に携わった訳です。その時の大工の棟梁は、当時72歳、(現在は高齢の為、引退されておりますが) すごく昔気質の方で、現場で打合せをするのですが、私は「設計事務所でござい！」という態度、向こうは「この若造が！」というような態度で中々話が噛み合わなくて困りました。

私の世代では中学校を出て、行くところがなければ「大工の弟子にでもなれ」という時代で、大工なんて誰にでも出来るという認識があり、その棟梁ともそういう態度で接しておりました。

設計事務所は曲線を良く使いたがるのですが、私も曲線が好きで、壁をアーチ

にしたり、屋根を丸くしたりとか、デザイン性を優先させると、直線だけの構成では何となく物足りなくて、曲線を使うとカッコイイとかの理由で私たち設計者は図面だけですから、コンパスと鉛筆があれば済みます。又、今はコンピューターでかっこいい家の図面はすぐ出来ませぬ。でも現場では設計図に沿って、それを作っていくわけなのです。

大工さん達はさし金(直線に曲がった金属の物差し)一つでその曲線、直線を作ります。

サイン、コサイン、微分積分(敵時、敵敵敵?)をそのさし金の中で出して行かれるのです。直角を使って円形を描く、それが全てさし金の中に入っているという話を棟梁に聞き、それを使いこなせる大工さんは凄い!とその時始めて尊敬の念が湧いて来ました。

私の設計は今思うと、やたら曲線の多い大工さん泣かせのものでした。

公共の施設は人が一時的に使用するものですが、住宅は24時間誰かがそこで生活する訳で、1mm、1cmの違いで住むひとに不都合が出たりします。それをその棟梁に教えられ、なるほどと自分の未熟さに気づかされました。

この人との出会いが私の今の仕事に自信を持たせ、ずっと続けられるだろう、私の天職になったと思っております。